

UCAS Japan 多発嚢胞腎合併症例データのスイス@neurist 研究への提供

2001年から2004年までにUCAS Japan 研究に参加登録された患者さん

研究協力をお願い

当科では「UCAS Japan 多発嚢胞腎合併症例データのスイス@neurist 研究への提供」という研究を行います。この研究は、2001年1月1日より2004年4月30日までに日本未破裂脳動脈瘤悉皆調査(UCAS Japan)研究に参加されている患者さんで多発嚢胞腎症を有する患者さんを対象とします。研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただく前に、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：UCAS Japan 多発嚢胞腎合併症例データのスイス@neurist 研究への提供

研究期間：倫理委員会承認日～2023年6月30日

研究責任者：日本医科大学付属病院 脳神経外科 森田明夫

(2) 研究の意義、目的について

多発嚢胞腎症を有する患者さんの未破裂脳動脈瘤の特徴と予後を明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について(研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について)

2000年1月1日より2004年4月30日までに日本未破裂脳動脈瘤悉皆調査(UCAS Japan)に参加された患者さんで、多発嚢胞腎症を有する患者さんの情報をスイスジュネーブ大学の行っている研究に提供し、ヨーロッパの患者データと統合しスイスジュネーブ大学のグループが解析を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、脳動脈瘤の大きさ、部位、形状、合併症、家族歴、発見のきっかけ、経過、治療の有無、治療後の経過、合併症の有無、等

(4) 共同研究機関(試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者)

研究代表機関：日本医科大学

研究全体の責任者：日本医科大学 脳神経外科 森田明夫

その他の共同研究機関：日本脳神経外科学会

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(文部科学省・厚生労働省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 脳神経外科 教授・部長 森田明夫

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5

電話番号：03-3822-2131(代表) 内線：6663

メールアドレス：amor-tky@nms.ac.jp